第二版　第二十一号　　一面　　一月十五日　　1944
グラナダ　パイオニア

病院就業員降誕祭贈物に関する参事員会、区支配人会共同声明

（原文のまゝ）

聲明書　亜町参自員会
　　亜町区支配人会

豫て當センターの病院に於ける各部醫員諸氏の献身的奉仕は住民の等しく感謝に堪へざる處で有ります。就中看護婦補給難は一般周知の事実で有りまして我等参事員及び区支配人は是れが緩和策の一助として旧臘クリスマスプレゼントの募集運動を起しました處センター同胞各位の御同情翕然として集り、予想外の好成績を挙げ得ました事は感激に堪へない次第であります。本未比の運動は看護婦を始め醫师並に病人に対し直接交渉を有する方々を慰労致す趣意の下に御配慮を煩はした次第で有りまして病院の就業員全部に及ぼし得ない事を遺憾とする所であります。

我等は已にパイオニヤー紙に発表せし如く虚礼廃止の決議と倶に各区の食堂及び其の他の就業員に対しても、謝礼を廃止せし事情に鑑み上記の職業関係者即ち醫师歯科醫眼科醫薬剤师スペシアリスト及び看護婦に限り差し上げた次第で有ります。尚分配の標準は病院の記録により就職期間の長短を調べ、殊に危險性の部門に関係せる方々に対しては厚くし、以下之に準じ、更に主任看護婦にも相談致し萬遺漏なきを期したので有ります。但し現在の就職者に限りました。素より病院内には幾多功労者のある事は我等一同の感謝に堪へない所であります。

が病院の就業員諸氏も矢張り我等同様當センター居住民の一部で有ると考へさせて頂き得るなれば、結局上述の如く分配の範囲を定めし前後の事情を了解して頂きたいので有ります。尚現金プレゼントの行き渡らざる方々に感謝の微意を表はす爲、病院の就業員全部に対し一夕の盛宴を張り、且つ娯樂部の余興を添へ、席上参事員会並に区支配人会の議長は全センターの同胞を代表して感謝の辞を述べる事を決議致して居りました故に委員は此の件に就き病院側の當事者と再三接衝を重ねましたが相互の意見に一致を見ず折角の計畫を茲に放棄するの止むなきに到りました事は我らの甚だ遺憾とする所であります。依て残金は全部醫学用参考書籍及び雑誌費用として病院の邦人醫师一同に贈呈致した次第であります。

因に我等参事員並に区支配人は本件に関し終始一貫常に協調し、且つ誠心誠意愼重審議の結果以上の如く處理致した次第であります。

滋に共同の責任を以って左に寄付金の説明に添へて会計報告を発表致します。

各区の寄付金高

●寄付金總額　　一一一八. 八五
　現金分配高　　九七〇. 五〇
　百枚プレゼントカード　三. ○○

醫学用書籍及雑誌代　一四五.三五
合計　一一一八.八五

●各区よりの寄付金●

6E　二七.七五
6F　二五.〇〇
6G　四〇.五〇
6H　三六.九〇
7E　二二.一〇
7G　三〇.八〇
7F　二五.〇〇
7H　四七.九五
7K　三五.〇〇
8E　二五.七〇
8F　四七.〇〇
8G　三七.三〇
8K　三七.二〇
9E　四〇.六〇
9H　五五.〇〇
9K　三三.五五
9L　四四.二八
10E　三五.九五
10H　五一.〇〇
11E　二五.五五
11F　二五.〇〇
11G　三〇.五〇
11H　三二.二五
11K　五〇.七五
12E　三六.九五
12F　三五.〇五
12G　五七.六五
12H　三一.八二
12K　九四.七五
合計　一一一八.八五

加州聖マリア地方に僻見露骨化す（2）

去る一月七日発行のクリスチャン・サイエンス・モニターには、加州サンタマリア地方に於

ける排日気運の濃厚化に関して左の如き報道を掲げてゐる。
即ち同地方の農家及び実業家等は戰時中は勿論戰後と雖も奥地に撤退せる日本人を帰還せしめてはならないと言ふにある。
是の排斥の原因は軍事或は社会的の理由に立脚したものでなく明に經済的理由に基くものであると言はれてゐる。農家としての日本人の標準は直接に米人農家のそれに挑戦し来つたもので、日本人農家の撤退は米人同業者を益す所、甚大であると目され、斯の故に彼等は日本人の帰還に反対してゐるのである。然し西部沿岸生産地に於ける米人は、農園就働者としての日本人が如何に勤勉であり、又能率的であるかに就ては充分認識して居り、日本人に匹敵する何者もなしとさへ言ふてゐる。
其の一例を挙ぐれば、政府當局が墨国人労働者を輸入したが、之は適宜の措置ではあったけれども、彼等の標準は日本人のそれよりも遥に低級であり、又労働の如きも比較にならぬ程、貧弱である事は爭はれぬ事実の證明する所である。

就働員不足の屠殺場（3）
センター屠殺場では人員不足で困惑して居り毎週食堂に供給する二十五頭の豚、十六頭の牛の處置にも窮する状態にあり、可及的に特志家の應援を求めてゐる。普通十名を要するところ現在僅かに一名のメキシカンと三名の邦人が就働してゐるのみであると。

農園所要種物の注文発表さる（4）
當所農園に於て必要なる種物を充分に用意するために、且又之等の種物を最も安價に購入する爲に、今回各地の種物会社に各種目に亘る種物の注文を発した旨購入課長ミード氏は発表した。

三名泥酔罪に問はる（5）
畑中虎三、小谷栄次郎、荒垣ジョンの三名は泥酔罪に問はれ、過日ラマー裁判所に於て公判に附された結果、左の如き判決を言ひ渡された旨、トムリンソン署長は発表した。
●畑中＝体刑三十日　但し六カ月の執行猶予
●小谷＝体刑六十日　但しセンターに於て六十日間無報酬にて就働することを以て刑を免る
●荒垣＝一カ月の被服費の給与権を喪失す

第三交換船交渉成立か（6）

縷報の如く日米非戰闘員第三回交換交渉は一時杜絶してゐたが、先般来実情を調査中であつた西班牙政府代表は日本政府に対し調査報告を終了した結果右交渉は再び進行し、交渉成立の可能性があると発表された。右に就き轉住所當局では帰国希望者のために有らゆる便宜を与へる旨声明してゐるので、帰国に関して熟考中の者及び新に帰国を申請せんとする者は至急轉住課長ウイリス・ハンセン氏に面談の上詳細に就き問合され度しと。
（本紙新年号参照）

所得税手続（7）
一九四三年度のインカムタキス納入手続きの便宜を計る爲、収税官が来る一月一九日（水）グラナダ銀行に出張し、補佐するとのことである故左の書類を持参されたしと。
一、本人宛に数日前に送達された一九四二年度に於ける納税額のステートメントを封入したエンヴロツプを持参すること。
一、去る九月並びに一二月に於ける見積り査定額に準じて納入したタキスの領収書を持参すること。

亜町ボーイスカウト　四十三年度会計報告（9）
収入

娯樂部手當	二二五・〇〇仙
娯樂部カーニバル	一七四・二〇仙
寄付	七〇・五〇仙
会費	八・一〇仙
クリスマスパーテ会費	一七・〇〇仙
合計	四九四・八〇仙

支出

小隊用ストライプ並に番号	九一・六〇仙
登錄費	一・三五仙
表彰式	四五・七七仙
バツヂ	四六・二二仙
野営	四四・六七仙
小隊援助	三〇・〇〇仙
スカウト雑誌	六六・四七仙
クリスマスパーテ—	三一・三三仙
合計	四二七・三四仙
次年度繰越金	六七・四六仙

シーブルツク農園第一班出発（10）
東部に於けるシーブルツク農園就働員第一班として十五名、愈々来る一月十八日グラナダより出発することに決定した旨マリオ・ビキオ氏は発表した。而して当局としては現下に於ける交通便の都合上、一行を十名乃至十五名の少数グループに編成し、日々の汽車便にて送る様斡旋してゐる。
左は現在に於ける前記農園に関する情報である。
一　就働志望者はビキオ氏に照会あり度し。
一　既に署名濟みの者でも一應ビキオ氏の事務所に出頭し、詳細なる情報を得られ度し。
一　契約履行者に対しては往復の旅費を支拂ふ。尚契約未了者に対しては就働期間に準じて旅費を換算給與す。
一　賃金は勞働聯盟の規約標準に基いて支拂ふ。
一　家屋は政府家屋局の管理、規定に依る設備を有し、食費は廉價である。
一　六ヶ月の季節的出所許可に準ずる。

共同消費卸商より拂戻を受く（11）
亜町共同消費に於てはミズリ州北キヤンサスシテイの共同消費組合に加入してゐるので今回過去一ヵ年間に於ける『拂戻』として、金千九百四十九弗三十五仙の支拂を受けた旨ランコーン商業課長は発表した。
右拂戻は共同消費組合本部より當所共消に対し優先株として拂戻されたもので、各種雑貨の卸仕入に於ける約四パセントに當るものであると。

徴兵登録（12）
一九四〇年度に制定された合衆国徴兵令に即し満十八才に達した男子は最寄りのローカルボードに登録する義務を有することは周知の如くであるが、当センターに於ては現にルーイス・フアンスラン氏が其の登録事務を担當して居り、適齢者に対し再び注意を促してゐると。
尚、同氏は十七才に達する男女の出所身許調査の届出でも掌つてゐる由である。

最初の二世車掌（13）
愈々現れた二世の車掌さんーこれはミネアポリス市に於ける就職戰線に登場した本年十七才になる紅顔の美少年佐々木トーマス君である。と同市に於けるスタージョーナル紙は寫眞入りで紹介してゐる。

外部轉住（14）

一月九日

飯田李子　　デンバー

最相　正　　ネブラスカ州

平峰源造　　ホールレッジ

一月十日

阿部マリ子　　オクラホマ州

阿部チズ子　　エニツド

一月十一日

石田リイ-------┐

石田富子　　コロラド州

大見コト　　キーンスバーグ

大見ユウジン---┘

酒谷フランク　　クリーブランド

一月十二日

小林次郎　　南ダコタ州

黒田　悟　　シカゴ

一月十五日

大久保亀雄　　ミネアポリス

宮崎節子　　シカゴ

皆部三郎　　シカゴ

藤本タヨ子　　ミネアポリス

宮本松一　------┐

宮本サダ　　｜ミシガン州

宮本一巳　　｜ジーランド

宮本綾子　　｜

宮本文子　------┘

森本徹道　　費府

一月十九日

伊藤ユリ子　　シカゴ

小川フレッド　　シカゴ

一月二十日

大島忠雄　　コロラド州

一月二十一日

丸山フランク　　クリーブランド

一月二十四日

長杉トシエ　　紐育州

嚴寒に夜明しする雪中の妙齢美人？（15）
グラナダの冬の極寒がヒシ／＼と身に沁むる或朝、雪空に電柱にもたれて一夜を哭き明したであらう妙齢の美人があつた。曠原の清澄な空氣を求めて早朝の散策を日課とする武井重尚氏の双眸にこの哀れな姿が止つたことは云ふ迄もない。人一倍人情を解する同氏は早速双腕に抱いて 6E1B の自宅に連れ帰へり、武井夫人の手厚い介護は加へられた。住居を訪ねてもこの愛鬘かつらの主は語らず家を探すにも宜しなしで、武井夫妻の恩寵に抱れて同氏のアパートに假泊してゐる。身の丈は一呎五寸、横はスンナリとした青い眼玉の御人形である。
『後記＝ハイスクール校長ワルサー氏の愛嬢カーレルさんは上記の御人形を忘れ悲嘆に暮れてゐたところこの吉報に接し嬉々として武井氏宅を訪れた由である。』

組合ニュース（16）
〇新年特別安賣が来る一月十七日月曜日より二十九日土曜日まで開催の予定であります。委細は廣告ビルで御知らせ致します。
〇靴販賣部では一般商品の割引安賣と女子用七百九十五足の十五パセント即ち約百二十足をレーション・フリーで三弗以下商品販賣致します。此の種類は当局の許下を得てテケツト無しで賣り出します。
〇今年から新靴の買入れが更に制限され、隨って古靴修繕が昨年以上に増加するものと予定し、目下相当能力発揮しつゝある組合修繕部を一層センター皆様の充分なる御用を満たさんと從來以上の必要設備と此れが最善の運用に努力と積極的改善の考究中で、遠からずして皆様の満足に近いものが実現される計畫でございます。
〇組合キヤンテーン内のソーダ・フアンテンが殆んど完備致し、目下アイスクリームや其他の簡單な物品を賣り初めました。ソーダ水もケースでデパヂツト入りで賣つて居ます。
何分空ボツトルを会社へ返さなければ思ふ様にソーダ水が買はれないので、是非とも皆様に御願ひして空ボツトルを店に返してデパヂツトの金を受け取って下さい。空ボツトルを返却する事はより多くのソーダ水が賣られ得ることになります。

演藝會（17）
於九Ｌ　土曜日（十五日）午后七時半
入場料、大人十仙、小人五仙

バブ平野夫人女兒を分娩（18）

現にシンシナテに居住するパイオニア紙初代の編輯長で健筆を揮つてゐた平野誠一郎氏の愛妻タズ子さんは過日女兒を分娩、母子共に健在なる由。

鉄道從業員失業手當（19）
今回鉄道從業員の失業手當に関する當局の通牒に接したので委細は所内法務課に出頭聴取あり度しと。

◎紛失＝婦人用金側腕時計（伸縮鎖と腕環、色附文字盤と黒色印字附）小學校運動場で紛失。拾得者は 7F6A 迄御届を乞ふ。（20）

日蓮宗修養會（21）
　　毎日曜　午后一時半
　　於 11H　娯樂室
来る日曜日説教
『信仰と其の使命』
　　石原慈禎

グラナダ佛教會　御正忌法要嚴修（22）
祖师親鸞聖人が満九十年の御化導を了へられ御往生遊ばされて、本年は六百八十二回忌に相當致します。就いては當仏教界に於ては、来る十六日午后一時半より第一、第二両佛教会堂に於て御正忌法要を嚴修致します故、何卒有縁の善男善女の信徒多数御参詣ありたし。
　第一佛教会堂（7G）
　　講师　白川開教使
　第二佛教会堂（12G）
　　講师　米村開教使

尚児童の日曜学校は常時の如く午前八時半より開かれます。
佛教青年会の方は午前中のサービスは休みなれば、御正忌法要に参拝されたし。

グラナダ基督教会（23）
　　聖日（一月十六日）
早天祈祷会　午前六時

（7H・10H・12E・12H）
南教会（10H）
●聖書研究　午前九時
『基督再臨の信仰』　山鹿牧師
●聯合朝礼拝　午前九時五十分
『十字架の神秘』　平田牧師
●夕礼拝　午后七時
『聖書は誰の爲に書かれし乎』　山鹿牧師
北教会（7H）
●夕礼拝　午后七時
『空しく立つ者』　原谷牧師
祈祷会　一月十九日　　午后七時
　北教会　　吉岡牧師
　南教会　　八尋牧師
日曜学校　午前八時四十五分
　幼稚科（8H-9E）初等科（9H ホール）四年生以上（テリーホール）
二世教会（テリーホール）
　日曜朝礼拝　午前十時十五分
　説教　　八尋牧師
　夕集会　　午后六時半
　　ハイスクール（6G ホスピタリティ）
　　カレッヂ（8H-1C）